



# まちづくりニュースレター

2015.2 第 12 号

公益財団法人 大阪府都市整備推進センター

## 募集予告！！！！

### 平成 27 年度まちづくり初動期活動サポート助成

当センターでは、大阪府域において地域住民が主体となった「まちづくりに係る初動期の活動」を支援するための助成を行っています。

平成 27 年度も下記のとおり募集を行う予定です。

ご関心のある方は当センターのホームページ、または、まちづくり支援室までお問い合わせ下さい。

<http://www.toshiseibi.org/>

#### ◆募集内容公表：

[平成 27 年 4 月初旬（1 日頃）、ホームページに掲載します]

#### 《助成対象活動》

- 地区計画・建築協定・緑化協定などの「ルールづくり」を目指した活動
- 土地区画整理等の「まちの形づくり」などを目指した活動
- 防犯・防災・バリアフリーなどの「安全・安心なまちづくり」を目指した活動
- 良好なまちなみ・景観の保全・生活道路整備などの「良好な住環境の保全・改善」を目指した活動
- 空き店舗の活用やポケットパークの整備などの「街なかの再生」を目指した活動
- 交通安全対策などの「交通環境・交通問題の改善・解消」を目指した活動

#### 《助成金額》

講習会、勉強会、視察等の意識啓発、まちづくり構想等作成等に必用な経費を助成

- はじめの一步助成：限度額 10 万円／1 回 合計 2 回を限度
- 初動期活動助成：限度額 原則 50 万円／1 回 合計 3 回を限度とし合計 150 万円を限度

◆事前相談受付：平成 27 年 4 月中旬 ◆申請受付：平成 27 年 5 月中旬

◆助成決定：平成 27 年 6 月下旬

## まちづくり活動紹介

### とかいなか 高槻市原地区におけるまちづくり

高槻市原地区は、市街地に近い緑豊かな森林や田園風景が広がる盆地です。新快速が停車する JR 高槻駅からバスで約 15 分の位置にあることから、「都会」と「田舎」の特長をあわせ持つ「とかいなか」の愛称で親しまれています。

また、摂津峡の桜や神峯山寺の紅葉がよく知られており、さらには四季折々の景色が見られることから、多くの観光客が訪れています。

これらの良好な自然景観の維持と地域活性化を目的に、従前から地域では様々な取組を進められており、この一環として、平成 22 年度には、まちづくり初動期活動サポート助成を活用して、神戸市西区の神出ファームビレッジなどへ先進地事例視察を実施されました。この様なまちづくり機運の醸成に向けた取組を重ね、平成 25 年 4 月には「原里づくり連絡会」を設立され、「原風景の保全」「農業環境の維持と育成」をはじめとした 4 つの活動方針を基に取組を加速されています。当地区においては、まちづくり活動の初動期に支援を頂けたことで、その後の活動が促進され、大きなうねりを生み出すことができました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



## 密集市街地サポート助成

当センターでは、防災上や住環境の面で課題のある密集市街地において、木造賃貸住宅（文化住宅やアパートなど）などの老朽建築物をお持ちの方で、取り壊しや跡地活用を考えている方、これから考えようとしている方に対して、支援を行っています。

（堺市・豊中市・東大阪市・寝屋川市・守口市・門真市の指定地区）

### ◆建替え相談段階支援

- ・木造賃貸住宅等の所有者に対し、建替え等の検討に際し課題となっている事項について相談等の支援をします。

### ◆建替え検討段階支援

- ・建て替えを検討する所有者に対し、概略の建築計画・採算計画の作成等の支援をします。



## 不燃化促進支援行っています

### 密集市街地サポート助成

当センターでは、密集市街地における安全で災害に強いまちづくりを進めるため、老朽化した住宅等の建て替え等について支援していますが、今年度から新たに「不燃化促進支援」制度を創設しました。

この制度は、密集市街地における防災性向上のスピードアップを図るため、老朽化した文化住宅等を買取り除却し、一定の遮炎性能を有する戸建住宅に建て替える住宅事業者を支援するものです。



- ◆助成対象者 ・戸建住宅を建設する住宅事業者（以前から文化住宅等を保有する住宅事業者は、平成28年度までに除却し戸建住宅の建設に着手する者）
- ◆助成要件 ・老朽化した文化住宅等を買取り、原則1年以内に除却し、その敷地で外壁開口部(窓・出入口)が準遮炎性能以上であること（例：網入ガラス等）
- ◆助成金額 建設する住宅1戸につき30万円を限度
- ◆助成対象地区 豊中市（庄内、豊南町地区）、守口市（大日・八雲東地区）門真市（北部地区\*）、寝屋川市（萱島東、池田・大利、香里地区）東大阪市（若江・岩田・瓜生堂地区\*）  
\* 一部除外地区あり 平成27年度から堺市（新湊地区）も予定しています。

## 密集市街地サポート助成事例紹介

平成25年度にセンターが建替え等相談段階支援及び建替え検討段階支援を行った木造文化住宅及び長屋等の建替えが実施され、新しい共同住宅に生まれ変わりました。

### 【建替え前の建物】

- ・敷地面積：約402㎡
- ・木造文化住宅（2階建・戸数6戸）  
及び木造長屋（平屋建・戸数2戸）並びに車庫



【建替え前】

### 【建替え後の建物】

- ・敷地面積：約402㎡
- ・共同住宅（3階建・鉄骨造・戸数9戸）



### 【建替えの経緯】

- 昨年 5月：従前建物の除却開始
- 昨年 6月：着工
- 昨年 9月：竣工
- 昨年10月～ 入居開始



【建替え後】

## 平成27年度 市町村技術職員研修会のお知らせ

当センターでは、市町村技術職員研修を平成20年度から毎年度開催しております。平成27年度の研修として、次のとおり開催する予定ですので、お知らせします。（研修会の日程・詳細が確定した段階で、センターホームページでお知らせいたします）

研修に関する詳細な内容は、特定事業部研修担当までお問い合わせください

☎06-6262-7714



開催予定日	研修会名	研修内容	コース	予定人員
5月13日	バリアフリー比較体験	「バリフリ法」の解説と比較体験コースで実際に「車椅子」や「アイマスク・白杖」を使って体験します。	午後	20
5月14日	実物体験コース「土木構造物の不具合と確認方法」	「品質管理と検査のあり方」及び土木構造物（実物サイズ）に実際に触れて感じながら講義を受けます。	午後	20
6月8日	橋梁維持補修研修 「コンクリート橋」	① PC橋梁の概要 ② 橋梁の変状と点検・管理・補修	午後	50
7月7日	「土砂災害防止法の活用」 入門講座	① ゲリラ豪雨による土砂災害 ② 地盤情報の土砂災害防止法への適用性	午後	50
7月予定	知っておこう!!新技術 「新技術・新工法」講習会	国土交通省 NETIS に登録された「新技術・新工法」について紹介します	午後	20
8月予定	基礎技術力育成講座 「道路&街づくり」	① 道路・街路事業の基礎研修 ② まちづくりの進め方と事例紹介	午後	50
10月1日	地盤調査の基礎知識 「地盤調査解説と支持力計算 演習」	① 地盤調査の基礎知識 ③ 構造物設計に必要な地盤調査 ④ 直接基礎・杭基礎の支持力計算	1日	50
10月予定	品質セミナー 「エラー防止のために」	① エラー事例の紹介 道路・橋梁・河川ほか ② 専門的観点からの分析と改善策	1日	30
11月11日	舗装の入門講座 「舗装の設計・施工・補修」	① 舗装設計の考え方、補修工法の色々 ② 施工機械・施工状況を説明 ③ 舗装設計の演習	1日	50
12月16日	やってみよう!! 「簡単な道路構造物（擁壁） の設計」	① 「擁壁」の構造・種類の解説 ② 擁壁等の基礎的な設計の計算演習	1日	50
1月予定	知っておこう!!新技術 第2 回「新技術・新工法」講習会	国土交通省 NETIS に登録された「新技術・新工法」について紹介します	午後	20

発行 公益財団法人 大阪府都市整備推進センター まちづくり支援室

〒541-0053 大阪市中央区本町1丁目8番12号 オーク堺筋本町ビル5階

電話番号: 06-6262-7713

FAX 番号: 06-6262-7722

URL: <http://www.toshiseibi.org/>

E-mail: [omsk@toshiseibi.org](mailto:omsk@toshiseibi.org)